

# Next YNU

大学・学生・教職員の  
絆をむすぶ横国広報誌

OCTOBER 2009

CAMPUS NEWS X YNU NEWS

創立60周年記念合併号



横浜国立大学  
創立 60周年記念

YNU 60

YNU 60th Anniversary

## 横浜国大の、未来を創る60年。

学長からのメッセージ／各世代から、未来への提言／創立60周年記念事業のご紹介／CAMPUS NEWS

## 2009年、横浜国立大学は 創立60周年を迎え、新たなスタート地点に 立つことができました。

本年は横浜国立大学として創立60周年、その源流となる小学校教員養成所設置から135周年となる年でもあります。その歴史と伝統、実績は言うまでもありません。しかし、国立大学としてさらに進化し、教育研究を通して社会の期待にさらに大きく応えなければなりません。

本誌は創立60周年を記念し、本学を構成するすべての人たちが一丸となって邁進することを願い、通常では学生を対象としている「CAMPUS NEWS」と教職員を対象とする「YNU NEWS」を合併し、「Next YNU」として発行します。新しいスタートに立った本学の次の輝ける未来を期待しています。



横浜国立大学  
副学長／広報委員会委員長 山田 均

大学・学生・教職員の  
絆をむすぶ横国広報誌

# Next YNU

CAMPUS NEWS × YNU NEWS  
創立60周年記念合併号

OCTOBER 2009

### CONTENTS

- 01 広報委員会委員長からの挨拶  
新たなスタート地点に
- 02 学長からのメッセージ  
横浜国立大学は  
“Global YNU”を目指します。
- 03 [特集]  
横浜国大へ、各世代から未来への提言。
- 05 横浜国立大学 創立60周年記念事業内容  
創立60周年記念式典／国際交流基金の充実  
キャンパス整備の予定／通史の作成／  
その他記念事業
- 07 CAMPUS NEWS



# 横浜国立大学は 「知」の創生とその継承を通じ “Global YNU”を 目指します。



横浜国立大学長  
鈴木邦雄

現在、横浜国立大学は多様な人材で構成されています。女子学生、留学生、大学院生、女性や若手研究者などが年々増加傾向となっており、あらゆる視点から教育研究を行っています。60年前では想像もつかなかった高等教育機関となっています。当然のことながら、教育研究の質も向上しています。

本年、創立60周年を迎えましたが、これまでの諸先輩や卒業生の皆様が培ってきた歴史や伝統、実績により確固たる今日の横浜国立大学の姿があります。しかし、これに甘えている訳にはいきません。特に平成16年の国立大学法人化以降は自主自立とその精神が重要となっており「実践性」「先進性」「開放性」「国際性」といった大学憲章を基に全学をあげて邁進してきましたが、60周年という節目を機にさらに前進を図らねばなりません。

これまで輩出してきた有為な卒業生・同窓生はもちろん、文明開化発祥の地、横浜という国際性溢れる都市を拠点としていることや世界的な研究拠点として複数のグローバルCOEを有する大学であることは、本学の大きな強みです。多様な人材を有する大学として一層のグローバル化を果たしていきます。近い将来、日本を代表する世界的な大学の一つとなることを目指します。目標は“Global YNU”です。学生・卒業生・教職員の心一つにして頑張りたいと思っています。



教員からの提言

## 「国際人」をめざそう

**小** 学校から高校までの教育内容を示す学習指導要領が昨年改訂されました。「伝統や文化」に関する教育の充実が求められています。「国際化」や「情報化」は今後さらに進むでしょう。自分は何者なのか。日本人としてのアイデンティティを確立していくことが異文化を理解する上で重要です。横浜国大で本当の「国際人」を輩出していかなければなりません。



教育人間科学部准教授  
杉山久仁子



工学研究院教授  
上ノ山 周

教員からの提言

## 大還暦を迎えるまでに…

**今** から60年後、大還暦の120周年を本学が迎えるまでに、こんなことが起こっていればと夢想します。本学キャンパスの誇り「心の森・命の森」は、世界環境遺産に認定されました。自由闊達を尊ぶ「名教自然」の精神は、「MEIKYO SHIZEN」としてGlobal Education Policy (GEP) に採択されました。そして本学は、地球国家都市・横浜のブレインとして欠かせない存在となりました。

在学生からの提言

## 自分の意志をしっかりと

**自** 分が興味を持ったことや自分がやりたいことを行う過程での様々な人たちとの出会いを大切にしてもらいたい。自分の意志をしっかりとって常に考えて行動できる人間になってほしい。また、他の人たちとのハーモニー(調和)を大切にしていってほしい。



経営学部3年  
グリークラブ部長  
吉川明宏

卒業生からの提言

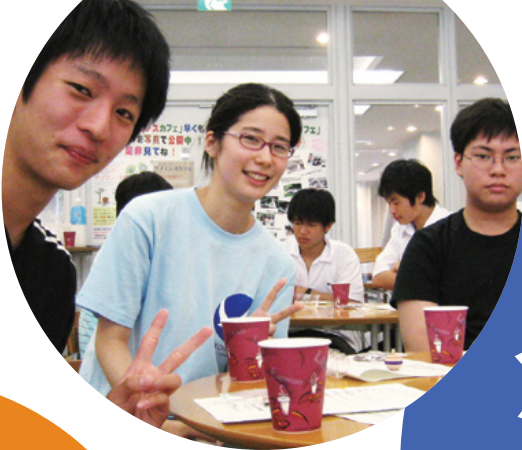
## 60年後に期待すること

**開** 学195周年・大学創立120周年を迎えて、同窓会連合は安定した連合体として成熟し、第64回横浜国大ホームカミングデーが全学上げて盛大に開催されている。横浜国大は全国高校生の憧れの的となり、質の高い、能力と意欲のある卒業生を送り出し、現在以上に国内外で活躍の場を広げ、各業界のリーダーとして羽ばたいている。整備されたメインストリートは横浜国大自慢の憩いの場所となり、横浜観光名所の一つに数えられている。



横浜国立大学同窓会連合 会長  
友松会 会長 金子 禎

大学院工学府物理情報工学専攻  
博士課程前期2年  
サイエンスカフェ ファシリテーター  
長岡桃子



在学生からの提言

## 出会を楽しみに

創

立60周年という節目に、学生でいられて嬉しく思います。入学からの6年を振り返ると、個性的な仲間達や著名な教授陣との、刺激的な出会いが思い出されます。私にとって大学は、研究だけでなく、様々な人の生き方を学ぶ場でもありました。これからも、この大自然のキャンパスで、沢山の貴重な出会いが生まれてほしいと思います。

職員からの提言

## キャリア形成を応援します

大

学での学びの時間は学生のキャリア形成期間としてとても大切な時期であると就職支援業務を通して実感しています。学生のみなさんが卒業後に社会の発展に貢献できるキャリアを積むための礎の場になるよう、これまで以上に教職員・学生・卒業生が一丸となり、前進することを望みます。



学務部学生支援課就職支援係員  
吉澤由貴



この先の60年へ、大学に期待すること——

# 横浜国大へ、各世代から未来への提言。

60年後の創立120年は、どのように迎えているのでしょうか。各世代を代表し、学生・教職員・卒業生に、今後60年に期待することを教えていただきました。



経済学部4年  
アメリカンフットボール部主将  
富山洋平

## 魅力的な大学へ

少

子化・高齢化社会が騒がれる中、本学が存続するには学生を確保する必要がある。例えばスポーツ強豪校は優れた選手を集める。魅力のある大学だからだろう。横浜国大も魅力的でないといけない。少なくとも地域では身近に感じてもらわなければならない。向こう60年、横浜の人があらゆる分野で自然な流れで横浜国大を目指すようになって欲しい。

在学生からの提言

職員からの提言

## 「国際性」に重点を

本

学は、国際都市「横浜」を背景に「国際性」を重んじ、世界に活躍する人財の育成、卓越した「実践的な学術の拠点」の形成を旗印に、国際戦略の遂行、優秀な留学生受入れ、国際化に相応しい環境整備等を目指しています。これらを基に60年後の未来に向けて一層推進することこそ本学の使命であり、正しい方向性であると確信します。



学務部留学生課副課長  
上野博文

Next YNU





近未来における将来像を提示し、広く社会へ

# 横浜国立大学 創立60周年

創立60周年を迎えたことを記念し、本学では様々なことを計画しています。その一端

横浜国立大学は、旧制の神奈川師範学校、神奈川青年師範学校、横浜経済専門学校及び横浜工業専門学校を母体として昭和24年5月31日に新制の大学として正式に設置されました。当時、同様に大学昇格を目指していた県内他の2校とも「横浜大学」という名称を文部省へ申請していたことから相互協議を勧告され、3校が話し合いを行った結果、本学は日本

で唯一、名称に「国立」を称する大学として誕生しました。

そして今年、創立60周年を迎えました。今後ますます発展していく横浜国立大学への応援をよろしくお願ひします。

※神奈川師範学校のルーツでもある小学校教員養成所が県内4中学地区に設置された1874年からは、135年目を迎えます。

## 創立60周年記念式典

開催  
日時

日時：平成21年11月8日(日)  
10時30分～13時

場所：横浜ロイヤルパークホテル

今年は本学が昭和24年に新制大学として発足して以来、創立60周年という記念すべき年を迎えました。本学の歴史の節目にあたるこの意義ある年に際して、記念式典を催します。

当日スケジュール

記念式典  
▼  
記念講演  
▼  
レセプション

法人化前後の国立大学としての変革期に本学学長を務められた、飯田嘉宏前学長による記念講演「横浜国立大学の歩みと展望—法人化前後の10年から—」を予定しています。また、式典終了後にはレセプションを開催し、関係各位のご理解とご協力を深く感謝し、創立60周年を祝います。

創立60周年記念式典と同日開催!

### 第4回 横浜国大ホームカミングデー

日時：平成21年11月8日(日)

場所：横浜国立大学(常盤台キャンパス)

メイン講演・テーマ別講演・コンサート・キャンパス探訪・交流会 / 60周年祝賀懇親会 など

## 国際交流基金の充実

横浜国立大学の実践的国際拠点さをさらに具現化するため、国際交流基金の充実を図ります。国際交流基金により学生の海外派遣支援や留学生支援を継続的に実施するためには、基金をさらに強固にすることが望まれています。そこで、本学卒業生、関係者の皆様に募金を呼びかけ、国際交流基金を充実させることとなりました。



サンディエゴ州立大学(アメリカ)での研修の様子



## 『創立60周年記念募金事業』 ご寄附のお願い

国際交流基金の充実を主としてキャンパス整備等を目的に、創立60周年記念募金事業を実施します。皆様のご理解とご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

### ご寄附いただいた方の特典

- 税制上の優遇措置があります
- 一定額以上のご寄附に対しては  
末永く本学の歴史にお名前を刻みます

### 詳しくはこちら

横浜国大ウェブサイト(☎<http://www.ynu.ac.jp/>)

→『ご寄附のお願い』

ご不明な点は、総務部広報・渉外室にお問い合わせください。

電話 = 045-339-3027

電子メール = [60y-fund@ynu.ac.jp](mailto:60y-fund@ynu.ac.jp)

# 記念事業内容を一部ご紹介します。

をここにご紹介します。

## キャンパス整備の予定

### 国大橋と周辺を含む再整備を実施

常盤台キャンパスの玄関である国大橋と周辺エリアをより魅力的にするため、横浜国大の在校生・卒業生・教職員を対象としたコンセプト・デザインコンペを行い、7月31日に最優秀賞2点、優秀賞1点、佳作3点を選定しました。今年度中に工事を完了させる予定です。

### 正門・守衛所周辺の整備計画

国大橋の再整備に併せ、正門と守衛所の周辺、バス停から正門前階段などの整備を計画しています。

### メインストリートの舗装改修

キャンパスの中心であるメインストリートの機能を充実させるために、歩行者優先の確保や舗装の改修を行います。

### 外灯の整備

メインストリートを安全で快適な空間にするため太陽光と風力のハイブリット型外灯の設置を計画しています。

## 最優秀賞受賞者のコメント



### 「緑を浮かべる」

建築設計モノブモン + SALHAUS  
一級建築事務所 仲俊治(講師)

国大橋やその周辺が、地域に開かれた大学を象徴するものになるよう、「緑を浮かべる」という提案をしました。いいものができるよう、がんばりたいと思います。



### 「繋ぐ」～軽やかで強い風景の創出～

田井幹夫建築設計事務所  
田井幹夫(卒業生・講師)

大地と空と人間を「繋ぐ」というコンセプトに基づき、木製デッキ、膜屋根、パヴィリオンによる新たな風景を提案しました。記憶に残る風景を作りたいと思います。

### セキュリティポールの設置

緊急時に守衛所と連絡が取れるセキュリティポールの設置を計画しています。

### 構内案内サインの整備

構内の案内サインをデザインの統一、英語表記付加などにより、より分かりやすく、国際的なものに整備します。

### 屋外情報基地の設置

メインストリートの数か所に案内サイン、掲示板、ベンチ等一体化した情報・休憩ポイントの拠点を作ります。

## 通史の作成

創立60周年記念事業の一環として、通史を発行します。人(教員、卒業生等)に視点を置き、本学60年の歴史を、写真、データや資料とともに振り返ります。



左上/学芸学部1号館、左下/経済学部本館、右上/工学部本館正面



## その他記念事業

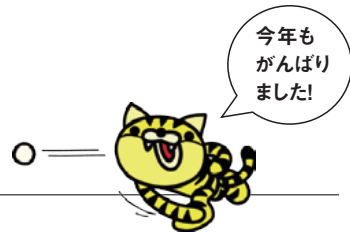
- ・Jリーグ「横浜国立大学創立60周年記念」スペシャルマッチ
- ・横浜国立大学創立60周年記念シンポジウム「海の不思議を探る」
- ・横浜国立大学創立60周年記念シンポジウム「平成21年度医療ICTシンポジウム(SMICT2010)」

## CHECK!

創立60周年記念事業の詳細は、大学ウェブサイトに順次掲載します。

☞ <http://www.ynu.ac.jp/>

# 第58回関東甲信越大学体育大会 17種目で熱戦を展開!



第58回関東甲信越大学体育大会が、8月17日(月)～9月1日(火)までの16日間にわたって17競技種目で行われ、13大学(横浜国大、横浜市大、千葉大、信州大、新潟大、長岡技科大、宇都宮大、筑波大、茨城大、埼玉大、群馬大、山梨大、都留文科大)の学生が参加し、熱戦が繰り広げられました。応援、ありがとうございました。

## 団体戦で本学が3位以上の成績を収めた種目

### 優勝 ラグビー

準優勝 陸上競技(男子)、準硬式野球

第3位 陸上競技(女子)、バスケットボール(男子)  
硬式野球、水泳(男子)、体操(男子、女子)

そのほか、本学は剣道(男子、女子)、サッカー、バドミントン(男子、女子)、柔道(男子)、ソフトテニス(男子、女子)、弓道(男子、女子)、バレーボール(男子、女子)、水泳(女子)にも参加し、計14種目で熱戦を繰り広げました。



優勝したラグビーの試合。全員が一丸となって勝利を手にした



3位に入賞した男子バスケットボール。白と紺のユニフォームが国大チームだ

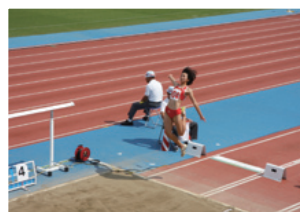
## 個人成績で3位以上の成績を収めた種目

### 陸上競技

- 👑 第1位 男子100m …… 箕輪哲志(営4)
- 男子5000m …… 疋田和希(工3) 2年連続V
- 女子800m …… 道越愛美(教3)
- 女子100mH …… 木村文子(教3) 3年連続V
- 女子走幅跳 …… 木村文子(教3) 3年連続V
- 第2位 男子800m …… 一宮周平(教3)
- 男子110mH …… 久保 樹(教4)
- 男子4×400mR …… 武田優作(教2)、坪井和輝(経3)  
一宮周平(教3)、安土悠太(営4)
- 男子棒高跳 …… 水谷純也(工2)
- 女子走高跳 …… 小澤美希(教4)
- 第3位 男子4×100mR …… 箕輪哲志(営4)、岡田純一(工1)  
小谷野 春(工2)、安土悠太(営4)
- 男子三段跳 …… 清水 樂(教1)
- 女子400m …… 加藤苑美(教3)

### 水泳

- 👑 第1位 男子400m個人メドレー …… 岩村宗俊(工4) 2年連続V
- 女子200m自由形 …… 橋本礼衣(教2) 2年連続V
- 第2位 男子200m個人メドレー …… 間々下義広(工1)
- 第3位 男子100m平泳ぎ …… 田所大地(営4)
- 男子100m背泳ぎ …… 松浦宗太郎(経2)
- 男子200m背泳ぎ …… 岩村宗俊(工4)
- 男子400mメドレーリレー …… 岩村宗俊(工4)、  
田所大地(営4)、  
渡邊貴士(工1)、  
間々下義広(工1)



第1位に入賞した女子走幅跳の木村文子さん

柔道 女子57kg級 …… 👑 第1位 森田 泉(教4) 2年連続V

弓道 男子個人戦20射 …… 👑 第1位 伊藤悠史(工2)



男子100m決勝のスタート。左から4人目が優勝した箕輪哲志さん



# これから就職活動を始める皆さんへ キャリア・アドバイザーからのアドバイスを活用しよう

経験豊かな卒業生がボランティアで就職の相談にのってくれる、キャリア・サポートルーム。  
上手に利用して、就職活動で気になることをとことん相談しよう。

自分の身近にあって自分の役に立つのにそれらを活かしていないこと、その一つがキャリア・アドバイザーのアドバイスを自分に役立てることです。本学の場合、経験豊かな卒業生がボランティアでアドバイザーをつとめています。スタートして7年になりますが、これは全国的に稀有な相談サービスです。相談内容は、就職先選択(業種や具体的

な会社)、自己分析、エントリーシートの書き方、面接の受け方などを、一人ひとりに応じてアドバイス。15人いるキャリア・アドバイザーは、経験した業種や職種が網羅されるように富丘会(社会科学系の同窓会)会員から人選されています。自分の志望分野を経験したアドバイザーが見える日に予約することもできます。

## OPEN キャリア・アドバイザーに相談しよう!

日時：毎週火、水、木、金曜日の午後(10月～翌年7月)

場所：第一食堂に隣接したキャリア・サポートルーム(学務部学生支援課就職支援係)

予約：直接申込あるいは電話予約(045-339-3133 / 熊木・吉澤まで)



相談風景

### POINT 1

#### 『自己PRする中身を準備しよう』

「自分はこういう人間です」と他人に自分の全体像を表現する。就職面接で自己PRをするとき、次の項目を網羅して全体的に述べるのがいいと思います。

- ・ゼミや研究室で学んでいること
- ・大学・高校の授業の中で、興味を持ち、熱心に勉強した科目
- ・大学・高校のクラブ活動やボランティア活動や趣味などで力を入れて取り組んだ体験とその体験から得られたもの
- ・英会話や専門資格などの習得レベル
- ・自分の持ち味や性格上の長所
- ・その他努力していること(例えば、歴史、哲学などの読書)

(注記)人と変わったことを言わなくてはいいかと思いついて、自分の本質でない部分のPRに時間をかけないように。

### POINT 2

#### 『相手に理解されるように話そう』

1. 面接の通常の質問に対しては  
「質問に対して、2・3のポイントに絞って答える」  
「話が長くないように気をつける」
2. ある事柄について自分の考えを聞かれた場合は、話の組み立てを工夫。一般的には「結論→問題点→解決策検討」の順で話す。「結論」は、2・3点の解決策案に触れた後、その中の最良案について実施上の留意点を含めて述べる。

(注記)①「長い目で見える」「多面的あるいは全面的に見る」「根本的に深く掘り下げて考える」という心得(安岡正篤「活眼活学」PHP文庫)を身につける。②企業では「お客様本位・顧客満足」「競合」「品質」「コスト」「納期」「安全」「環境」「順法」等を多面的に考えている。③問題内容と対応案を煎じつめて「名刺大のスペース」に簡潔に表現することを日頃心がける。



文責: キャリア・アドバイザーの岡松正憲さん

## キャリア・サポートルームでお会いしましょう

【キャリア・アドバイザー一覧(氏名、卒年、在職経験)】

委員長 / 塚越富士雄(63年卒 キヤタピラー・ジャパン) 副委員長 / 淵上肇(65年卒 塩野義製薬)  
委員 / 宮前正道(57年卒 伊藤忠・宮前公認会計士事務所)、後藤幸男(63年卒 みずほ銀行)、岡松正憲(64年卒 富士通)、長倉安平(65年卒 TDK)、竹田隆夫(66年卒 三菱商事)、北澤尚徳(66年卒 花王)、小坂隆昭(71年卒 横浜銀行)、更科俊二(71年卒 パナソニック)、清水一男(72年卒 横浜市役所)、堀江雄二(75年卒 リクルート)、下園剣矢(93年卒 経済ジャーナリスト)、山崎武一郎(93年卒 TBS)、飯田泰秀(02年卒 オサマジュール<広告>)



遠慮なく  
ご相談  
ください!

# 「横浜国立大学オープンキャンパス2009」 盛況で終わる!!

ご来場  
ありがとう  
ございました!



2日間で12,000名あまりの方にご来場いただいた、今年のオープンキャンパス。受験生と保護者の皆さんの、横浜国立大学への関心の高さを感じることができました。

7月31日(金)～8月1日(土)に本学常盤台キャンパスで「オープンキャンパス2009」を開催しました。

オープンキャンパスは、入試広報の一環として、本学を目指す受験生とその保護者に、家族ぐるみでキャンパスに訪ねていただき、直接キャンパスをご覧いただいています。また、模擬講義に参加し、図書館等の施設を見学・説明を受けてキャンパスライフを体験していただくことを目的に開催しています。

当日は、あいにくの曇り空にもかかわらず2日間で昨年度を上回る12,044名(昨年は11,064名)の方に来場いただきました。

教育人間科学部では課程毎に、経済学部、経営学部では学部毎に、工学部では学科(学科によってはコース)毎で会場を設け、学部、課程あるいは学科、コースの紹介、模擬講義、個別相談会を学部色豊かに実施しました。大学院は、国際社会科学研究所、教育学研究科において研究科等の紹介、質疑応答等を行いました。その他、附属図書館、機器分析評

価センターが施設を開放し、職員等が対応しました。

また、今年度も中央図書館に総合案内所を設置し、現役学生によるキャンパスツアー、峰沢国際交流会館ツアーを行いました。総合案内所に設けた現役学生による相談コーナー、教員相談コーナー、入試・留学等の相談コーナー等には、大勢の受験生が多様な事柄の相談に列をなす盛況ぶりとなりました。

## オープンキャンパス2009参加者数

### ● 学部別参加者数

教育人間科学部	5,322人
経済学部	3,100人
経営学部	3,300人
工学部	3,720人

### ● 大学院別参加者数

国際社会科学研究所	135人
教育学研究科	170人

### ● 学内施設見学者数

附属図書館	7,805人
機器分析評価センター	138人
ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー	33人



1

- 朝から多くの方が訪れました
- 立ち見ができる模擬講義も
- 横浜国大おすすめスポット



2



3



**EVENT 「ぼくらのサイエンスカフェ」を開催しました**

オープンキャンパスの開催に合わせ、中央図書館リフレッシュルームにおいて、特別企画「ぼくらのサイエンスカフェ」を開催しました。

初日は、環境情報研究院の上野誠也教授が、「夢は宇宙を駆け巡る」と題して、月探査の「かぐや」をはじめ火星や金星等の探査について紹介しました。当日はタイムリーにも若田光一宇宙飛行士が地球に帰還する日ということもあり、参加した高校生達の宇宙への関心が高く質問が相次ぎ、上野教授が丁寧に答えました。気軽に質問できるサイエンスカフェならではのスタイルが参加者に好評でした。

2日目は、学際プロジェクト研究センター山梨裕希特任助教が「超伝導が切り開く新技術」と題して、100ギガヘルツCPUへの挑戦について紹介しました。山梨特任助教は高校生の頃からコンピュータに興味があり、その分野において世界で活躍したいと思いつけ実現できたことを格言をまじえて紹介し、参加した高校生にも夢を持って大学進学を考えるようエールを送りました。

今回の「ぼくらのサイエンスカフェ」は、2日間で90名近い参加者がありました。この体験を通じて本学やサイエンスに対して、一層の関心を持つ高校生が増えてくれることを期待しています。



質問者のテーブルをまわる山梨特任助教



リフレッシュルームは参加者で満員



参加者にクイズを出す上野教授

**広報サポーターが行く!**

**オープンキャンパス・1日目**

**学** 生広報サポーターの野口がオープンキャンパス1日目の取材に行ってきました。

当日はあいにくの天候でしたが、朝から多くの高校生や保護者の方々が訪れ大変盛況でした。

特に中央図書館内では様々なイベントが行われており、毎回大人気の「サイエンスカフェ」や在学生による「なんでも相談コーナー」、写真を多く取り入れた「横浜国立大学の年間スケジュール」の展示など、多くの高校生が大学の雰囲気を味わうことができるような内容となっていました。図書館の外では、国大のグッズ販売ブースも設置され、リニューアルされた携帯ストラップや、毎年人気のクリアファイル、横国オリジナルハローキティを来学の記念や受験のお守りに買っていき親子連れで大変賑わっていました。

そんな賑わいを見せる中、キャンパスマップをじっくり読んでいた高校1年生の4人組は「キャンパスが広くて驚いた。キャンパスツアーに参加して、いろいろ見てみたい!」と目を輝かせていました。福島県から来た高校3年生は「先生になりたい」という夢を抱いて国大を訪れたそうで、「模擬講義で雰囲気がかめた。志望度が上がった」と嬉しい言葉をいただくことが出来ました。

オープンキャンパスに参加したことで、高校生の皆さんに横浜国大の魅力を多く発見し、目指したい! 思っていただけでいたら嬉しいです。皆さんと一緒に学べる日を楽しみにしています。(学生広報サポーター 野口)

何でも相談コーナーでは、在校生が質問に答えます



**広報サポーターが行く!**

**オープンキャンパス・2日目**

**学** 生広報サポーターの田辺が2日目の取材に行きました。

せっかくなので、私も模擬講義や研究室紹介に参加してみました。私が所属する工学部都市基盤コースでは教授のスライドによる都市交通の説明がなされ、私が受けた授業内容とかなり近いものでした。工学部建築学コースの研究室紹介では、在校生の模型の作品が多数並び、創作をしている様子も見ることができ、受験生は大学に入ってからの様子が想像できたかと思えます。これに参加した受験生にインタビューしてみたところ、「勉強に対するモチベーションがあがった」と高評価。ここにあげたのはほんの一部ではないのですが、他数名にインタビューしてみたところ模擬講義などのイベントに対する評価は高かったです。

個別相談に応じている方にお話を伺ったところ、就職先や大学院のことを尋ねる方もいたとのことと受験生の意識の高さを感じられました。また入試や大学入学後への不安が多いみたいです。ついこの間まで、私も同じような不安を抱いていたことを思い出しました。けれどもそんな不安は大学生になってしまえば忘れてしまうもの!

来年春に皆さんにお会いできるのを楽しみにしております!

(学生広報サポーター 田辺)

右/相談コーナーで悩み解消  
左/大好評だった模擬講義





## 附属図書館からのお知らせ



NEWS  
1

### 図書館計算機システムの更新に伴うお知らせ

附属図書館では、本年12月1日(火)より、附属図書館利用者サービスおよび業務処理のための計算機システムの更新を予定しています。更新に伴うハードウェアの入れ替えやデータ移行等に伴い、11月下旬に図書館サービスを一時休止します。詳細は、附属図書館ウェブサイト(☎<http://www.lib.ynu.ac.jp/>)をご覧ください。

新システムではウェブ画面からの和洋雑誌の購読申込み、ワーキングスタジオやメディアホールの予約、図書館の新着資料のお知らせをメールで受信可能となる機能など順次提供する予定です。

また、OPAC(本学蔵書検索)など従来からのサービスについても利便性の向上を計ります。詳細はサービス開始時にウェブサイト等でご紹介しますので、どうぞご期待ください。

NEWS  
2

### メディアホールに座席用クッションを常備しました!

利用者の皆様から「長時間座っていると辛い」といったご意見をいただいていたメディアホールに座席クッション(200枚)を常備しましたので、ご利用の際には是非ご活用ください。なお、今年度末までの改修で、ハイビジョン対応プロジェクター設置、スクリーン増設、閲覧スペース側ガラス窓の防音工事、遮光カーテンの電動化、空調用送風ファン設置などの設備も充実させます。

その他にも、PCプラザのパソコンや図書館計算機システムを更新しますので、皆様にとってますます使いやすい施設となる中央図書館のリニューアルにご注目ください。

クッションに座る矢内附属図書館長



### 附属図書館カレンダー (●印…通常開館日 ●印…17時まで開館 ●印…土・日・祝日 ●印…休館日)

11月 November							12月 December							1月 January							2月 February							3月 March										
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5							1	2			1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13				
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20				
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27				
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
29	30						27	28	29	30	31			24/31	25	26	27	28	29	30	28								28	29	30	31						
●	●						●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●								●	●	●	●						

### 附属図書館 開館時間

	中央図書館	社会科学系研究図書館	理工学系研究図書館
● 通常開館日	9:00-21:45	9:00-21:45	9:00-21:45
● 17時まで開館	9:00-17:00	9:00-17:00	9:00-17:00
● 土・日・祝日	9:30-16:30	休館(※)	13:30-16:30
● 休館日	休館	休館	休館

臨時休館については、その都度掲示や図書館ウェブサイトでお知らせします。

☎ <http://www.lib.ynu.ac.jp/TOPICS/calendar.html> (PC用)

☎ <http://www.lib.ynu.ac.jp/cellular/kaikan.html> (携帯用)

※ 本学の大学院生・教職員は、授業のある期間の土曜日11:00~15:00に、社会科学系研究図書館の特別利用が可能です。



★星川店 ☎045 (331) 2461

<http://www.sports-nakama.com/as/>

★yahoo ショップ店もご利用下さい。

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/as-y/index.html>

〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川 2-6-30

相鉄線星川駅下車3分・横浜新道藤塚インターより5分・駐車場完備

★この広告持参の方20%OFFいたします。  
(特価商品・一部商品を除く)

有効期限 2009.12.31

## 「HaReMaKe —ヨコハマ・はれのひ・マーケット—」を開催



「食を中心としたまちづくりプロジェクト」は、地域で「食」に関するイベントを開催し、その地域の活性化に貢献することを目標に掲げ、活動しています。これは、授業の一環で、地域交流科目「地域交流人材育成教育プログラム」における「地域課題実習 学生公募型プロジェクト」の一つで、11人の学生が関わっています。

7月4日(土)に、本プロジェクトは商店街・NPO法人・地域作業所との協働で、横浜市都筑区の荏田南近隣センター商店街にある、地域作業所やNPO法人のオフィスが入る「えだきんパーク」という地域コミュニティハウスで、「HaReMaKe—ヨコハマ・はれのひ・マーケット—」を開催しました。コンセプトは「地産地消のカフェと市」です。

目的は、「地産地消の推進」、「地元商店街の活性化」、「地域作業所の理解促進」です。まず、「地産地消の推進」としては、地場野菜を使った料理の提供や、地元の農家の方による野菜の直売を行いました。次に、「地元商店街の活性化」としては、

大型商業施設の相次ぐ出店によって地元商店街が疲弊しているため、今回のイベントで商店街に人を呼び、活性化することを目指しました。最後に、「地域作業所の理解促進」としては、地域作業所で作られたベーグルを用いたサンドイッチを、地域作業所で働く障害を持った方たちに販売を手伝ってもらうことで、地元住民との交流を促進しました。

本プロジェクトとしては、イベントの全体的なプロデュース、および都筑区産の野菜と横浜ブランド豚「はまばーく」を使用したベーグルサンドと、横浜国立大学オリジナルグッズであるキャベツワインの販売を行いました。結果としては、商店街近隣の住民の方を中心に来場してもらい、ベーグルサンドはほぼ完売、キャベツワインは20本を販売しました。

今後も機会があれば、荏田南近隣センター商店街で、地産地消に関するイベントを行っていく予定です。

(代表：経営学部2年 昔宮賢典)



左／横浜国大オリジナルキャベツワイン  
“モン・プティ・シュ”  
上／地元農家の方による野菜の直売  
右／キャベツワインの販売

## 創立60周年おめでとうございます！ 皆様の未永いご活躍を心よりお祈り申し上げます！

今年も1・2級建築士本試験にて横浜国立大学のOB及び在校生の受講生皆さんには  
本当に頑張って頂きました。学院の職員そして講師一同、心から感謝しております！

工学部建築学科及び大学院生にて来年度ご卒業予定の各企業内定者の在校生皆さん、また大学院に進学予定の皆さんを対象に、来年度平成22年1級建築士「企業内定者・大学院進学予定者合格ガイダンス」を無料で開催致します。

平成20年度は多くの横浜国大OBが当学院の講座を  
利用して合格されました！

当学院占有率

平成20年度 1級建築士設計製図試験  
横浜国立大学卒業合格者43名中  
当学院合格者36名

**83.7%**

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者は一切含まれておりません。

平成22年度 1級建築士(内定者・進学者)合格ガイダンス(無料)開催！

開催は個人でも！仲間同士・研究室単位でもOKです！

**総合資格学院**

ご連絡はTELかメールで [shimodaira-fumihiko@shikaku.co.jp](mailto:shimodaira-fumihiko@shikaku.co.jp)  
横浜校 TEL.045-316-6811 担当：下平(しもだいら)まで

## 横浜国大オリジナルグッズの紹介

好評を得ている、横浜国大オリジナルグッズ。今回、ストラップと横浜国大オリジナルハローキティ・Tシャツがかわいくなって再登場しました！

1年間で、2,500個も売れた大人気の横浜国大オリジナルハローキティ“はいからキティちゃん”は、ピンク色の根付けと台紙に。ますますかわいくなったと評判で、売れ行き好調。光をキラキラ反射するストラップは、7月末に販売を開始して既に完売した色も!! Tシャツはすっきりとしたデザインにリニューアル、ポロシャツは今回新たに販売開始。こちらもシンプルなデザインで着まわしやすく好評です。

お求め・お問合せは、**横浜国大生活協同組合** (☎045-335-1126) まで。



- 1 思わず手が伸びるかわいさ  
横国オリジナルハローキティ“はいからキティちゃん” 550円
- 2 お手ごろ価格のストラップ(5色) 380円。全色を揃えてみては!?
- 3 ポロシャツ(男・女各2色) 1,680円
- 4 Tシャツ(男・女各3色) 980円

## 第4回 横浜国大ホームカミングデーのご案内

今年も、在学生・教職員・卒業生のための大学祭「横浜国大ホームカミングデー」を開催します。今年、紫綬褒章を受章した本学元教授の中西準子氏が講演します。その他、「未来の学校現場を創る教育デザイナー研究・指導・実践の連携」の講演や、多業種でご活躍されている卒業生と在校生の交流会など、各世代の方に楽しんでいただける催しを企画しています。ぜひご参加ください。



**第3回の様子**  
 左上／今年も出演予定学生サークル“民謡研究会合唱団”パワーに圧倒されました  
 左下／混声合唱団によるパフォーマンス  
 右下／昨年の基調講演者は、ノーベル化学賞の候補として呼び声の高い藤嶋昭名誉博士

### 第4回 横浜国大ホームカミングデー

日時：平成21年11月8日(日) 10:00～17:00

場所：横浜国立大学(常盤台キャンパス)

詳しくはこちら

☞ <http://homecoming.ynu.ac.jp/>



## お部屋探しマスト

首都圏 400 店舗の

MAST 特約店ネットワークが

あなたのお部屋探しをサポート致します



MAST

検索



URL : <http://www.mast-net.jp/>



## 短期留学国際プログラム(JOY、JOY/Jプログラム)修了式の実施

8月7日(金)、留学生センターにおいて2009年度短期留学国際プログラム(JOY、JOY/Jプログラム)の修了式を実施しました。修了生、教職員、三井ボランティアネットワーク事業団(三井V-Net)メンバー等、約50名が参加しました。修了証書を授与された留学生たちが本学で過ごした1年間・半年間を振り返るスピーチを行い、その後、林部英雄留学生センター長が式辞を述べました。式終了後はレセプションを開催し、軽食をとりながらイヤーブックへのメッセージ書き合い、記念写真撮影等を行いました。今年度のプログラム修了を記念するに相応しい盛大な会となりました。



林部留学生センター長(前列中央)を囲んで

## 横浜シティーフォーラム開催される

6月27日(土)保土ヶ谷公会堂において、野田由美子横浜市副市長を迎えて「横浜シティーフォーラム」(横浜市西部方面)が開催され、本学留学生センターの吉田昌平教授がパネリストとして参加しました。同フォーラムは、「多様な文化を持つ人々とともに地域で生きよう～開港150周年を迎えて～」という副題のもと、多文化が共生するまちの実現について市民がともに考えるという目的で開かれました。当日は気温が29度に達したにもかかわらず450名が参加し、市民の関心の高さがうかがえました。副市長による講演、外国人市民によるスピーチ、ジャンベ(アフリカの打楽器)演奏の後、パネルディスカッションが行われ、吉田教授は主に本学の留学生受け入れ拡大計画とその取り組み、日本語市民ボランティアとの連携について説明を行いました。



パネルディスカッション

### 国際交流を目的とした留学生・研究生のための異文化共生ハウス

#### 横浜国立大学 大岡インターナショナルレジデンス(仮)

- ベッドやデスクなどの最低限必需品完備
- テレビやDVD、その他生活用品レンタル可能
- インターネット常時接続・手続不要
- 管理人常駐
- 1階コンビニあり
- 多目的共有ラウンジで国際交流

学生用個室	研究生・職員用
サイズ: 14.04㎡ 間取: 1R 賃料: <b>33,000円</b> 管理費: 4,500円 水道・インターネット代: 3,500円 入居一時金: 50,000円	サイズ: 30.02㎡~ 間取: 1DK~ 賃料: <b>70,000円~</b> 管理費: 5,000円~ 水道光熱費・インターネット代: 入居者にて個別負担 入居一時金: 賃料1ヶ月分

賃料  
33,000円~  
(予定)

### 2010年9月 入居開始予定!!



- 物件名: 横浜国立大学 大岡インターナショナルレジデンス(仮)
- 住所: 神奈川県横浜市南区大岡2-31
- 交通: 市営地下鉄ブルーライン「弘明寺」駅徒歩6分
- 戸数: 311戸(学生用252戸 研究生・職員用59戸)
- 完成予定: 2010年10月入居開始予定

記載の募集条件等は2009年8月時点での暫定条件のため、変更になる可能性があります。

お問い合わせ... 株式会社イチイコーポレーション TEL: 03-5437-5233 月~土曜: AM9:00~PM18:00(日曜定休) <http://www.japt.co.jp>



横浜国立大学広報誌

CAMPUS NEWS × YNU NEWS 創立60周年記念合併号

## Next YNU

2009年10月発行

発行	横浜国立大学 広報委員会 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号
編集長	山田 均 (広報委員会委員長)
編集	四方田千恵 (留学生センター) 堀之内高久 (保健管理センター) 大藤生気 (総務部長) 岡田一哉 (学務部長)
制作進行	横浜国立大学 学務部教務課 / 総務部広報・渉外室
アートディレクション	神里僚子 (経営学部卒業生) / 株式会社リプログラム